

令和6年1月19日(金)



# TEAM 戸上

千曲市立戸倉上山田中学校だより NO.12

文責 久保田隆昭

## 3学期始業式での校長先生のお話より

あけましておめでとうございます。

しかしながら、日本は素直におめでとうとは言えないお正月を迎えることとなりました。この度の能登半島地震では、たくさんの方々が被災されました。被災されました方々には心よりお見舞いを申し上げます。

いよいよ一年の締めくくりである3学期がスタートしました。3学期の登校日数は47日しかありませんが、目標達成に向けて、一日一日を大切に過ごしてほしいと思います。

今日は、「書家の金澤翔子さん」のお話をします。

金澤さんは、ダウン症という障がいを持って生まれてきました。でも、小さい頃から書道を毎日続けました。

### 金澤 翔子さん

かなざわ しょうこ さん

⇒みんなのできる あたりまえのことが  
なかなかできない  
⇒うまくしゃべれない

翔子さんは、ダウン症という障がいを持って生まれてきました。

翔子さんは、遠くのできごとで、見えにくかったり、見えなかったりするもの、そういうものに心を寄せ続け、考えようとする「優しさ」をもちました。

そして、翔子さんは、その思いを実行に移しました。

障がいや苦しさを引き受けて生きようとしている翔子さん。苦しさやつらさは、時に私たちを生かしてくれます。翔子さんの生き方に学びながら、心に決めたことをやり続けて、よい一年にしましょう。

## 3学期始業式

47日間

千曲市立戸倉上山田中学校  
令和6年1月9日

翔子さんの母である泰子さんは、「お母さんがいる間に、たくさん苦労しなさい。」「お母さんは、厳しく接することがたくさんあるけれど、それを受け止めて、苦難に立ち向かえるように強く、大きくなっておきなさい。」と翔子さんを厳しく育てました。翔子さんは「強く、前向きな気持ち」をもって大きくなりました。

翔子さんが「共に生きる」という書を書き上げたとき、その書に寄せてお母さんの泰子さんはこんな文を書いています。

2011年3月の震災直後、まだ余震が続く不安な毎日の中で、テレビのニュースに冷たい雪がしんと降り積もる被災地が映し出されていました。翔子はそれをみて「地震を止めて！」とお願いの電話をかけようと思いました。…どこにかけるとも分からないのに。そして、「私が助けてあげるから」とテレビに映るその場所へ本気で出かけようと思いました。…どこにいけばいいかもわからないのに。ただひたすらに、まっすぐに、被災地のみなさんのことを思っていました。せめて想いだけでも、寄り添っている事だけを伝えたい。そんな気持ちを込めて書き上げたのが「共に生きる」です。翔子の思いが少しでも皆様に届くことを願っています。

## 3学期の予定 (1月22日以降)

- 1月 22日(月) 学校集金振替日
- 23日(火) 3年学年学級PTA
- 26日(金) 漢字検定③
- 31日(水) 給食費振替日



- 2月 1日(木) 公立前期選抜
- 5日(月) 3年総合テスト⑥
- 6日(火) 1・2年参観日、学年学級PTA
- 9日(金) 公立前期発表
- 15日(木) 3学期期末テスト

- 2月 20日(火) 学校集金振替日
- 29日(木) 給食費振替日

- 3月 4日(月) PTA評議委員会
- 6日(水) 公立後期選抜
- 7日(木) 公立後期選抜(面接)
- 13日(水) 3年生を送る会
- 14日(木) 3学期終業式
- 15日(金) 卒業証書授与式
- 16日(土) ~年度末休業
- 19日(火) 公立後期発表
- 28日(木) 新年度準備登校





## 交通安全教室 ～気をつけよう冬期の自転車利用

3学期のスタートに合わせ、千曲警察署の方にご来校いただき、交通安全教室を実施しました。

今年は、雪が少ないとはいえ、冬期は路面の凍結等により道路状況はよくありません。本校は自転車で通学する生徒が多いため、登下校の際の自転車での走行についての指導をしていただきました。

より安全に自転車を利用するために、「自転車のきまり」について再確認をお願いします。

### 戸倉上山田中学校「自転車のきまり」から

- ア 道路の左すみを一列で走行する。歩道上を通行して人がいたら、いつでも止まれるスピードに減速するか、停止する。※歩道なので、歩行者優先である。
- イ 交差点での右折・左折のきまりを守る。見通しが悪ければ、必ず一時停止する。
- ウ 庁舎や西友等の駐車場を横切るとは危険なのでしない。駐車場への出入り車に注意。
- エ 横断歩道では、降車、左右確認し、安全確認後、素早く渡り切る。渡りつつ左右確認。
- オ 細い道から大通りへ出るときは、一旦しっかり停止する。
- カ 危険な乗り方はしない。(二人乗り、手放し運転、片手運転、ながら運転等)
- キ ヘルメットのおごひもは、家庭から学校の駐車場まできちんとしめてかぶる。雨の日は、カッパを着用し、傘は使用しない。暗くなったら、早めにライトをつける。
- ク 道路が凍結している時、雪が多いときには、自転車を使用しない。
- ケ 歩道を並進(2列も含む)しない。

\*：万葉橋の通行は行きも帰りも坂城側の歩道を通り、ゼンリブンの信号を渡る。

例外：凍結時、強風時、などの時。

## 部活動 大会・コンクール等成績

吹奏楽部	長野県アンサンブルコンテスト北信B南地区大会 ・木管五重奏 金賞(代表) ・金管五重奏 銀賞 ・打楽器三重奏 金賞(代表) 長野県アンサンブルコンテスト北信ブロック大会 ・木管五重奏 銀賞 ・打楽器三重奏 金賞	
ハンドボール部	第27回長野県中学生選抜ハンドボール大会 男子 優勝 2回戦 戸上 34-17 屋代高校附属 決勝 戸上 28-27 埴生 女子 優勝 2回戦 戸上 16-13 屋代 決勝 戸上 19-9 埴生 ※男女とも3月に富山県氷見市で開催される 第19回春の全国中学生ハンドボール大会へ出場します。	

### 教務徒然草…

…いよいよ3学期。今年度も後40日ほどとなった。

先日の職員会で「令和5年度 卒業証書授与式」の基本計画案が出された。これから卒業式に向けての準備が進んでいく。

今年度は、新型コロナウイルスが5類となったために、マスクの着用については本人の意思に任せられるものとなるが、昨年度まではマスクの着用が大きな検討事項の一つであった。昨年は、卒業学年の担任だった私は「卒業式ではマスクなしの顔を見てもらいたい。」という思いを受け、どのシーンであればマスクを外すことが可能なかをギリギリまで検討させてもらった。すべてマスクなしで…とはいかなかったが、入退場や証書授与の際にはマスクを外すことは可能ということになった。

…廊下に整列し、これから卒業生の入場。「先生、マスクいつ外したらいい？」…そう言えば、3年間マスクをした顔しか見てこなかったなあ。あんまり素顔を見られなかったなあ。…なんて感じて、「早めにマスク取っててよ」と答えた。

3年間、コロナ禍で過ごした生徒たちの顔は、思い出そうとするとマスクの顔が浮かんでくるが、卒業式でのすがすがしい姿は今でも目に焼き付いている。